

# 介護スタッフ向けのがん終末期緩和ケアマニュアル を全国に先駆けて作成

平成 29 年 10 月 27 日  
千葉県健康福祉部健康づくり支援課  
TEL 043-223-2686

千葉県では、急速な高齢化が進み、今後は高齢のがん患者は増える見込みであり、老人ホームや介護施設等のさまざまな施設で過ごす患者が増えることが予想され、介護スタッフへの緩和ケアの普及が必要と考えられます。

そこで、県では、住み慣れた施設において、終末期のがん患者が心地よい介護を受けることで、最後まで穏やかな療養生活を送れるよう、症状別の具体的なケア方法をまとめたマニュアルを全国に先駆けて作成しました。

## 1 マニュアルの名称

『介護スタッフのための緩和ケアマニュアル  
～がん患者さんとご家族が心穏やかに過ごせるように～』

## 2 作成の目的

「がん終末期」の患者さんが、生活している施設において、介護スタッフから心地よい介護を受け、最後まで穏やかな療養生活を送ることを支援するために、がん患者さんの最後に起こってくる症状や経過、ケアの実際、留意点を緩和ケアマニュアルとしてまとめました。

## 3 マニュアルの内容

- (1) 住み慣れた施設において「がん終末期」の患者さんの生活を支援するためのマニュアルです。
- (2) 「がん患者」と「高齢者」のケアの違いに配慮し、介護スタッフが患者さんとご家族に対しどのようにかかわればよいかを具体的、実践的に示しました。
- (3) 介護スタッフに医療的な問題で負担がかからないよう、医療職との連携、医療職の役割についても記載しました。

## 4 規格、印刷部数

A4サイズ カラー版 46 ページ（表紙4 ページ含む）  
カラー版 1500 部 白黒版 4000 部

## 5 配付方法、配付先

県内の高齢者・介護関連施設、訪問介護事業所・訪問看護事業所全数に、マニュアルを配付します。その際、公表ホームページの案内も行います。

また、がん診療連携拠点病院、千葉県がん診療連携協力病院、在宅緩和ケア充実診療所、地域包括支援センター、市町村、健康福祉センター等にも配付予定です。

## 6 利用方法

(1) マニュアルは、ホームページに公開し、自由にダウンロード、複写ができます。

公表ホームページURLについて

《千葉県ホームページ》

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/gankanwa/kanwakea-manual.html>

くらし・福祉・安全>健康・医療>健康づくり・病気予防>がん対策>

緩和ケア体制の整備に関すること>介護スタッフのための緩和ケアマニュアル

《千葉県がん情報「ちばがんナビ」》

<http://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/family/useful/useful02/athome/>

生活を支える情報>療養生活のヒント>在宅での療養情報>介護スタッフのための緩和ケアマニュアル

- (2) 介護スタッフを対象とした緩和ケア関係の研修会等に活用します。  
(3) 地域の医療・福祉従事者の連携や、ご家族の支援、家庭でのケア等にも活用  
いただきたいと思います。

## 7 その他

マニュアルは、「千葉県がん対策審議会緩和ケア推進部会」「介護職に対する終末期緩和ケアマニュアル作成検討会」で各委員が現場で接してきたがん患者さん・ご家族を思いながら討議を重ね、実践経験で得られた知見や技術をまとめる形で作成しました。

### <参考資料>

どこで最期を迎えたいかの希望（千葉県）

区分	割合（％）
自宅で最期まで療養したい	35.7%
医療機関に入院して最期を迎えたい	27.8%
介護保険施設（特別養護老人ホーム・介護老人保健施設など）に入所して最期を迎えたい。	10.1%
わからない	20.3%
その他	6.2%

出典：「終末期医療のあり方について」（千葉県）  
（平成27年2月・インターネットアンケート調査）

死亡場所の状況（千葉県）

区分	死亡総数	うちがん死亡
自宅	8,534人 (15.1%)	2,185人 (13.0%)
病院等	42,703人 (75.7%)	14,060人 (83.7%)
老人ホーム	2,954人 (5.2%)	341人 (2.0%)
介護老人保健施設	1,122人 (2.0%)	98人 (0.6%)
その他	1,083人 (1.9%)	114人 (0.7%)
全体総数	56,396人	16,798人

出典：平成28年千葉県衛生統計年報（人口動態調査）